

## IAPH 第 25 回ヒューストン総会（世界港湾会議）の概要報告

IAPH 第 25 回総会は、第 10 回総会以来 30 年ぶりに米国のヒューストンで開催され、約 50 ヶ国から同伴者を含めて 800 名を越える参加があり、成功裡に終了した。

わが国からは、国土交通省港湾局および日本港湾協会からの呼びかけもあり、主催国米国を除き外国からは最大の 56 名(内同伴者 14 名)が参加した。前回の上海総会とほぼ同じ人数であった。

### 1. 総会の概要

- 1.1 会期：2007 年 4 月 27 日(金) ～ 5 月 4 日(金)
- 1.2 会場：アメリカ合衆国 ヒューストン市 ホテル ヒルトン・アメリカス・ヒューストン
- 1.3 総会テーマ：“Anchored by Commitment, Buoyed by Unity” — 情熱そして結束！！ —
- 1.4 総会ホスト：ヒューストン港湾庁（長官・IAPH 会長 Mr.Thomas Kornegay）
- 1.5 最終登録者数：48 ヶ国・840 名（米国 440 名、日本 60 名、中国 38 名、マレーシア 34 名、  
以下 韓国,英国,オランダ,デンマーク,ナイジェリア 等）

### 2. 総会の構成

- 2.1 専門委員会（4 月 28 日）
  - グループ 1 広報・研修グループ (1) 人的資源開発 委員会  
(2) 広報・地域社会 委員会
  - グループ 2 安全・保安・環境グループ (1) 港湾安全・保安 委員会  
(2) 港湾環境 委員会  
(3) 法律 委員会
  - グループ 3 開発・運営・振興グループ (1) 港湾計画・開発 委員会  
(2) 港湾運営・ロジスティクス 委員会  
(3) 貿易手続・情報システム 委員会
- 2.2 地域別理事会, 総会前全体理事会（4 月 29 日）
- 2.3 開会式（4 月 30 日）

歓迎 Argentina James ヒューストン港湾庁広報部長・IAPH 総会副会長  
祝辞 Kay Bailey Hutchison 上院議員 他  
基調講演 Nicola Arena・Mediterranean Shipping 会長
- 2.4 第 1 全体会議（4 月 30 日）

会長開会挨拶  
祝辞 Kurt Nagle 全米港湾協会(AAPA)会長 他  
定足数確認  
出席名誉会員紹介： Lloyd A.Menveg(米 1967), Yeun-Sei Cheung(韓 1991)  
日下 宏(1999), Dominic J. Taddeo(加 2001), 染谷昭夫(2003),  
Siyabonga Gama(南ア 2005), Pieter Struijs(蘭 2005)

事務総長報告  
論文コンテスト表彰  
IT 賞表彰
- 2.5 展示会開会式（4 月 30 日）
- 2.6 第 1～第 6 作業部会（4 月 30 日～5 月 3 日）

第 1 作業部会(4 月 30 日) “Globalization of World Economy and Its Impacts on Ports”

—世界経済のグローバル化と港湾への影響—

- 第2 作業部会(5月1日) “Port Security and Risk Management”  
 ー港湾セキュリティと防災危機管理ー
- 第3 作業部会(5月1日) “Challenges to Port Environment”  
 ー港湾環境への挑戦ー
- 第4 作業部会(5月2日) “Ports Adapting to Future Business Development Opportunities”  
 ー将来の開発機会に対応する港湾ー
- 第5 作業部会(5月3日) “Logistics Infrastructure and Port Strategies”  
 ーロジスティクス・インフラと港湾の戦略ー
- 第6 作業部会(5月3日) “New Technological Innovations for Port Operations”  
 ー港湾運営のための技術革新ー

日本からは、第1 作業部会で日本郵船の平野祐司氏、第2 作業部会で独立行政法人港湾空港技術研究所の高橋重雄氏が講演を行った。

これら各作業部会の内容については、7月4日(水)に(財)国際港湾協会協力財団主催の日本セミナーで報告される。

## 2.7 記念式典と港湾視察 (5月2日)

30年前に、バーバーズ・カットという名のコンテナターミナルの完成と IAPH 第10回総会を記念して埋められたタイムカプセルを掘り起こして開くとともに、30年後に開かれるべく新たなタイムカプセルを埋める記念式典が開催された。又、本年はじめて供用を開始したヒューストンが誇るベイポート・コンテナターミナルと建設中のクルーズターミナルの視察が行われた。ヒューストンは外貨貨物取扱い全米第一位の国際港で、貨物取扱量は2億200万トン、コンテナ取扱いは144万TEU。

## 2.8 第2 全体会議・閉会式 (5月4日)

会長挨拶  
 Julie Nelson 米国海事局次長挨拶  
 Bill White ヒューストン市長挨拶  
 事務総長理事会報告  
 名誉会員の選出と会長表彰  
 第26回ジェノバ総会の紹介  
 第27回総会開催地の発表  
 新会長および新副会長の選出  
 新旧両会長の挨拶

## 2.9 総会后全体理事会 (5月4日)

## 3. 第1、第2 全体会議の主要事項

### 3.1 2007/2008 年の体制の決定

会長 Ms. Datin Paduka O.C. Phang(マレーシア、Port Klang Authority)  
 IAPH52年の歴史で初の女性会長誕生

第1 副会長 Mr. Gichiri Ndua(ケニヤ、Kenya Ports Authority),  
 [アフリカ/欧州地域担当]

第2 副会長 Mr. Bernard Groseclose, Jr (米国、South Carolina State Ports Authority),  
 [米州地域担当]

第3 副会長 Mr. Lim Heng Tay (シンガポール、Maritime & Port Authority of Singapore),  
 [アジア/オセアニア地域担当]

直前会長 Mr. Thomas Kornegay (米国、Port of Houston Authority)  
 総会副会長 Dr. Maurizio Bussolo (イタリア、Port Authority of Genoa)  
 事務総長 Dr. 井上 聡史 (本部事務局)

### 3.2 2009年第26回総会の正式招請

次回総会は、イタリアのジェノバで行われることになっており、その紹介が行われた。  
会期は2009年5月22日(金)～5月29日(金)と決定。

### 3.3 2011年第27回総会開催地(アジア/オセアニア地域)の決定

韓国・釜山港より招請があり、理事会において決定された。

### 3.4 予算案：2007/2008年度予算案を承認

### 3.5 決議・議案委員会

地球環境保護のための「クリーン・エア・プログラム」推進を国連関連機関との協力のもと、  
会員・非会員を問わず、世界の港湾に呼びかけていくことが決議され、発表された。

## 4. その他の主要事項

### 4.1 最新の会員数：86ヶ国・会員数計355；正会員218、賛助会員137（2007.3.1現在）

### 4.2 名誉会員およびその他の表彰：

名誉会員	Mr. Thomas Kornegay (米国、Port of Houston Authority)
	Mr. Peter van der Kluit (オランダ、Rotterdam-IAPH Europe Office)
会長表彰	Mr. Samson Ezekiel Luhigo (タンザニア、Tanzania Ports Authority)
	Mr. Geoff Vazey (ニュージーランド、Ports of Auckland Ltd.)
エッセイコンテスト(秋山賞)	該当者なし
(佳作)	Mr. Indranil Hazra (インド Kolkata Port Trust)
(佳作)	Mr. Sandhy Wijaya (インドネシア Indonesia Port Corporation I)
エッセイコンテスト(総会賞)	Mr. Hadi Karimi (イラン Kaveh Marine and Port Services Co.)
(佳作)	Mr. Theo Notteboom (ベルギー ITMMA-University of Antwerp)
IAPH/IT 賞(金牌)	Kelang Multi Terminal Sdn. Bhd. (マレーシア)
(銀牌)	Israel Port Development and Assets Co., Ltd. (イスラエル)
(銅牌)	Nigerian Ports Authority (ナイジェリア)

### 4.3 各地域常任理事

アフリカ/欧州地域6名、米州地域4名、アジア/オセアニア地域8名、計18名の常任理事  
の内、以下4名が交代で選任された。

Mr. Manfred Reuter (ドイツ Hamburg Port Authority)
Mr. Khomotso Phihlela (南ア National Ports Authority of South Africa)
Mr. Angel Gonzalez Rul Alvidrez (メキシコ General Direction of Ports)
Dr. 古市正彦 (国土交通省)

## 5. 今後の会議予定

2007.10.22 - 25	常任理事会 (Exco)	クアラルンプール (マレーシア)
2007.10.23	専門委員会	クアラルンプール (マレーシア)
2008.1月/2月	アジア/オセアニア地域会議	大連 (中国)
2008.2月/3月	アフリカ/欧州地域会議	(欧州)
2008.4.14 - 17	中間年理事会(Mid-term Board)	ダンケルク (フランス)
2008.4.15	専門委員会	ダンケルク (フランス)
2008.秋	常任理事会 (Exco)	(未定)
2009. 5.22 - 29	第26回世界港湾会議	ジェノバ (イタリア)
2011.春	第27回世界港湾会議	釜山 (韓国)

以上